

2017年2月20日

第42回世界クロスカントリー選手権大会
日本代表選手団候補者の皆様

日本陸上競技連盟医事委員長 山澤文裕
日本陸上競技連盟医事委員 塚原由佳

ウガンダ渡航前の予防接種について

日頃より陸上競技界の発展のためご協力をいただき、誠にありがとうございます。
この度、第42回世界クロスカントリー選手権大会（2017年3月）が開催されるウガンダへの渡航にあたり、ワクチン接種についてご案内いたします。

まず、黄熱ワクチンを接種していないと入出国出来ませんので、3月10日までに必ず接種してください。黄熱ワクチン接種の経費は日本代表選手団として派遣が決定した方の中から黄熱の予防接種証明書「イエローカード※1」をお持ちでない方を対象に経費負担しますので、領収書は大切に保管してください。また、以前黄熱の予防接種を受けた方でも、手元にそれを証明するイエローカードがない場合は早急に再発行を依頼してください。

下記の推奨ワクチン接種にあたっては、これまでの予防接種歴や病歴を保護者の方に確認し、またお近くの病院（医師）に相談したうえで、お受けください。なお、**破傷風、A型肝炎など、黄熱ワクチン以外の接種にかかる経費は、個人負担となります**ので、ご了解ください。

※1：既に一度黄熱ワクチンを摂取した方に渡される「イエローカード」をお持ちの方は、新たに接種する必要はありません。

	必須（陸連経費負担）	推奨（個人負担）
種類	①黄熱	① 破傷風 ② A型肝炎

なお、ご不明な点は、下記へご連絡をお願いいたします。

帯同ドクター 塚原由佳

日本陸連事務局 担当：浅田大吾 03-5321-6580

asada@jaaf.or.jp

黄熱ワクチン

黄熱は蚊に刺されることにより感染し、致命率が高い疾患です。黄熱ワクチンは、ウガンダ入国の10日前までに接種しないといけません。日本で黄熱ワクチンを受けられる医療機関は、検疫所、検疫衛生協会および一部の医療機関に限られています。すべて事前の予約が必要で、接種する前の週までに連絡しなければならないところもあります。

陸連における予約分で接種する場合

本連盟にて選手団員分の黄熱ワクチン接種を都内で予約しております。

	予約人数	日時	接種場所
	5名分	3月6日(月) 午前中から 午後まで	東京医科大学病院 渡航者医療センター 東京都新宿区西新宿6-7-1
	29名分	3月7日(火) 10:30am～	東京検疫所 東京都江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎8F

接種希望する日本代表候補選手に日本選手権クロスカンントリーレース終了後に調書を渡しますのでその場でご回答下さい。上記の二つの日程の都合の良い日を確認いたします。ただし、派遣にあたってはなからず接種が必要ですので、どちらかで必ず受けるようスケジュールの調整をお願いいたします。

1. 経費：東京までの交通費と、接種費用を日本陸連が負担致します。原則、日帰りです。JALが最寄空港から羽田空港まで運行している場合、航空券は本連盟にて手配しますのでご注意ください。陸連との相談のないまま自己手配された場合、交通費は自己負担となりますことをご了承ください。

各自で接種する場合：

黄熱ワクチン接種期限	<u>3月10日(金)迄</u>
接種の予約	<u>2月27日(月)迄</u> 日本代表に選考された場合に、出場の意思のある競技者は、日本選手権前でも予約は済ませることを推奨します。
接種予約の結果報告	陸連に次を報告して下さい。 (1)接種予約ができたか、できなかったか。 (2)接種予定日 (3)他ワクチン接種予定日 (4)予約できなかった場合の都内接種希望日

イエローカードについて	黄熱ワクチンを接種するとイエローカードが発行されますので、パスポートに挟んでおいてください。入国時には、このイエローカードが確認されます。
接種後	黄熱ワクチンは生ワクチンですので、これの接種後1カ月間は他のワクチンを受けられません。
経費：	旅費は各自負担。 接種費用の領収書等を提出すること。

週2回～月1回と接種頻度が少ない医療機関がほとんどですので、早急に下記ホームページからご確認のうえ、3月10日（金）までに接種できるよう予約して下さい。

<http://www.forth.go.jp/useful/yellowfever.html#list>

破傷風

破傷風菌は世界中の土壌の至る所に存在し、傷口から感染します。破傷風トキソイドワクチンは定期予防接種で破傷風・ジフテリアワクチンを12歳時に受けていれば、20代前半までは免疫がありますので、それらの方への接種は不要です。20代後半の方は1回の追加接種で10年間有効な免疫が付きまます。破傷風トキソイドは不活化ワクチンですので、接種後1週間後に他のワクチンを受けられます。

A型肝炎

A型肝炎は食べ物から感染する病気で、A型肝炎ウイルスはアジア、アフリカ、中南米に広く存在します。ワクチンは2～4週間隔で2回接種します。6か月目にもう1回接種すると約5～10年間効果が続くと言われてまます。代表決定から出発まで期間が短いため、1回しか受けられませんが、1回だけでも接種することを推奨します。

※ワクチン接種期限※

黄熱ワクチン接種日	破傷風・A型肝炎を接種できる日
3月6日（月）の場合	2月27日（月）まで
3月7日（火）の場合	2月28日（火）まで
※黄熱ワクチン接種の1週間前までに他ワクチンを接種すること。 ※黄熱ワクチン以外のワクチン接種の予約および費用負担は各自となります。	

以上